

【参加アーティスト プロフィール&デザインのご紹介】

THEATRE PRODUCTS × リボンの騎士

「洋服があれば世界は劇場になる」をコンセプトに、デザイナー武内昭と中西妙佳、プロデューサー金森香が 2001 年に設立。舶来文化の混在した日本独特のエLEGANCSをコレクションで発表し続けている。09 年に旗艦店を表参道エリアにオープンした。エンターテイン的なファッションショーも特徴で、ミュージシャンやパフォーマーとのコラボレーションも多い。 <http://www.theatreproducts.co.jp/>



©Tezuka Productions / THEATRE PRODUCTS

dictionary × レオ&ライヤ (ジャングル大帝)

デザイナー 富田靖隆。SS2007 シーズンまで、モスライトブランドのディレクター兼、デザイナーとして活動。SS2008 シーズンよりレディースウエアー、アクセサリ雑貨を展開するファッションブランド dictionary を立ち上げ。現在は fashion&Lifestyle をブランドの軸としてアパレルとファッション性の高いインテリアプロダクトの双方の融合したアパレルブランドとしては終わらない、日常生活シーン全般から発信する物作りを展開している。他、自身の名前である yasutaka tomita として社会とデザインをテーマにした私的活動も行っている。 <http://www.wooloo.org/craftycreatures>

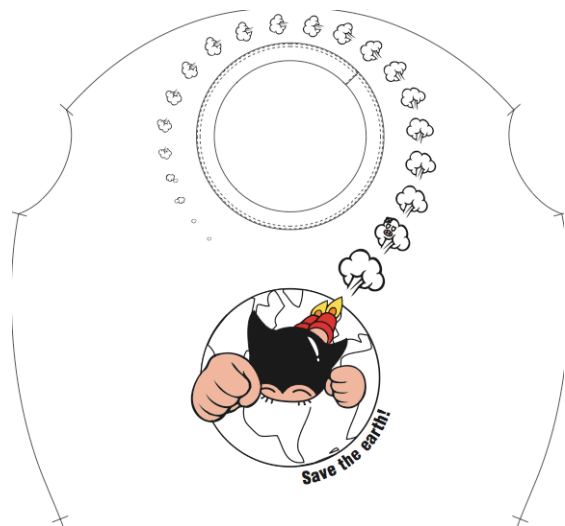


©Tezuka Productions / dictionary



sakayori. × アトム (鉄腕アトム) & 玉サブロー (七色いんこ)

パタンナー出身のデザイナー坂寄順子が創る、フェミニンで優しい雰囲気と、マニッシュで構築的なフォルムを合わせ持つコレクションが魅力のブランド。デザイナーによるそれぞれのデザインに対してのコメント「アトム/大切なものを無くしかけている今の地球を救う為アトムが帰って来る! Save the earth」、「玉サブロー/ゲイ? 芸犬である愛すべきキャラクターです。」。 <http://www.goat-ee.com/>



©Tezuka Productions / sakayori.

HAOMING × ユニコ、火の鳥、ひょうたんつぎ

イラストレーター兼デザイナーの HAOMING が、1996 年にブランド”HAOMING”としてスタート。確信犯的なポップさと大胆なアイデアは、扱うテーマとは裏腹に繊細さも兼ね備えている。特にマスクマンをイメージした一連のアイテムは好評を博しており、近年では”MEXICO””LUCHA LIBRE”をテーマに展開している。 <http://www.haoming.jp>



Hyōtantsugi



©Tezuka Productions / HAOMING



Handsome Design × サファイア (リボンの騎士)

クラブパーティーのフライヤーを手がけることをきっかけに、独学でデザインを学び、洋楽中心に CD・アナログジャケットデザインから、広告、ポスター、ロゴ、アパレルデザインなどグラフィック全般で活動中。2001年、FM802アートオーディション通過。「FUNKY802 STREET ART EXHIBITION#6」(心斎橋ソニータワー)参加。2003年、PanasonicとFM802のキャンペーン「D-SNAPPERS IN MGR」、2005年、NISSAN WINGROADと digmeout のキャンペーン「SECRET GARAGE」のビジュアル制作で話題を集める。 <http://www.handsomedesign.com>



©Tezuka Productions / Handsome Design

木野下円 × ピノコ (ブラック・ジャック)

1980年生まれ。大きな瞳が印象的なキャラクターを描くアーティスト。2003年「digmeout 04」で特集。京阪グループの「MOVING! KYOBASHI!」プロジェクトに抜擢され全長40メートルの大壁画を制作。雑誌「関西ウォーカー10周年」キャラクター制作、FM802×DoCoMo「ACCESS」ビジュアル、りそな銀行のアートプロジェクト「RESONART」キャッシュカードデザインなど、企業キャンペーンのキービジュアルとして数多く起用されている。2009年、これまでのデジタル作品に加え、アクリルペイントのオリジナル作品に挑戦。LAで開催された、ハローキティ35周年記念イベント「Three Apples exhibition」に作品を提供し完売。ギャラリータグボート主催「YOUNG ARTISTS JAPAN vol.2」(銀座)に出展。 <http://www.ma-do.net/>

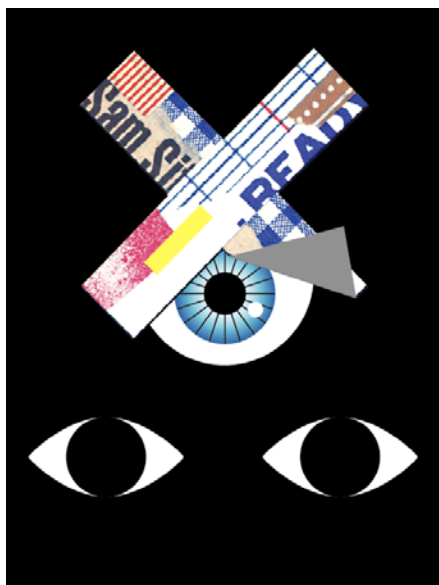


©Tezuka Productions / Madoka Kinoshita



高山泰治 × 写楽保介 (三つ目がとおる)

1968年、大阪生まれ。大阪芸術大学卒業後、黒田征太郎、長友啓典のK2に所属。その後フリーに。2002年、FM802アートブック「digeout 02」で特集。「CUT OUT」と題された切り絵による洒落な作風は、幅広い層に支持されている。バーのロゴやマッチのデザインから、広告、雑誌のイラストレーション、ミュージシャンのCD制作、グッズ制作については、イラストレーションに加えアートディレクションにも携わる。アニメーション制作、2007年までTシャツブランド展開など活動の幅は広い。<http://www.cutout-jag.com/>



©Tezuka Productions / Taiji Takayama

金谷裕子 × サファイア (リボンの騎士)

ペインティング、ドローイングの制作を中心に、コラージュ、インスタレーション、アニメーションなど様々なアプローチでドリーミーでカラフルな世界を展開。木村カエラ、パフィー、Rie fu、BECKなどのミュージシャンや、ファッションブランドWhitley Kros、ETRO、Earth Music and Ecology、などへのアートワークの提供、アウトドアフェスティバルSenses of Wonderへの会場デコレーションやエントランスゲートの制作での参加など、幅広い分野で活動中。

<http://moypup.net/>



©Tezuka Productions / Yuko Kanatani

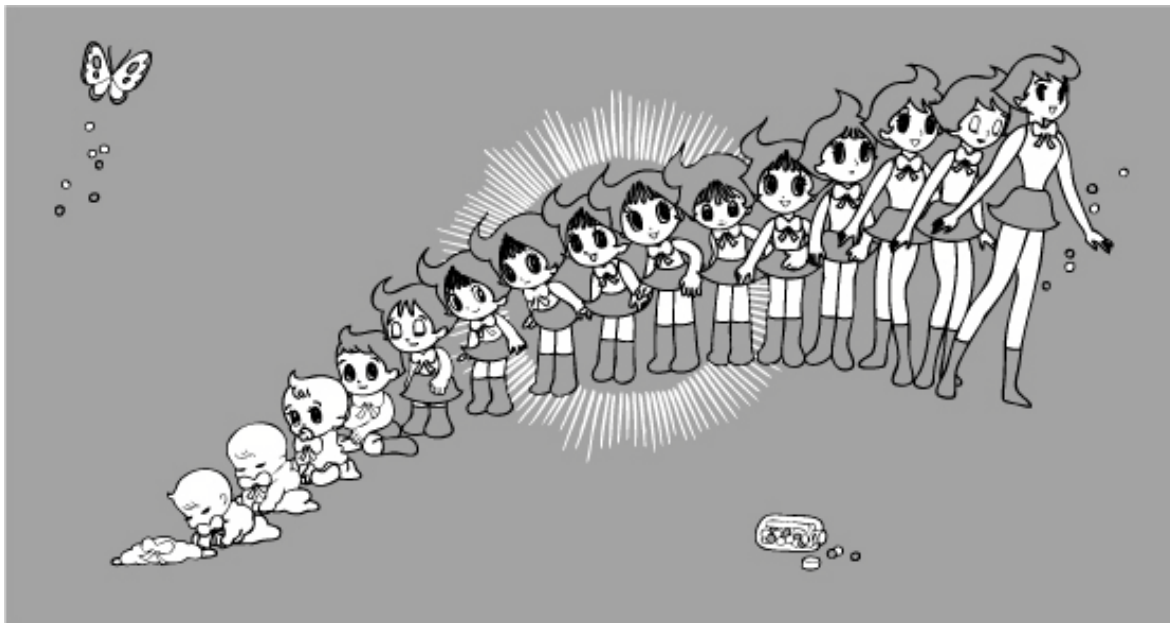
Gas As Interface Co., Ltd.

Asai Bldg, 1-15-15 Nishiazabu, Minato-ku, Tokyo 106-0031
tel/ 03 5775 0825 Fax/ 03 5775 0826



タナカカツキ ×メルモ (ふしぎなメルモ)

1966年大阪生まれ。京都精華大学美術学部(現芸術学部)ビジュアルデザイン学科卒。在学中の85年にマンガ家デビュー。卒業後は、劇団主宰、放送作家 などを経験し、94年フルCGアニメ「カエルマン」制作を機に映像作家となる。著書はマンガ「バカドリル」「オッス! トン子ちゃん」など。映像作品集 (DVD)「SUNDAY」をリリース。森美術館「六本木 クロッシング:日本美術の新しい展望 2004」に参加するなど幅広く活動する。2008年11月「新しいバカドリル」上下巻、12月 Blu-ray「ALTOVISION」を発売。 <http://www.kaerucafe.com/ka2ki/>



©Tezuka Productions / Katsuki Tanaka

Carolin Loebbert (カロリン・ロバート) × ユニコ (ユニコ)

1981年、ドイツウエストファーレンのハルターン生まれ。2002年にハンブルグ応用科学大学にてイラストレーションとコミュニケーションデザインを学び始める。2003年よりベルリン、ストラスバーク、東京などにて複数のグループ展に参加。2004年より様々な雑誌や選集で活躍。2004年よりフリーランスのイラストレーター、そしてグラフィックデザイナーとして活動する。2008年の始めにハンブルグのギャラリーLinda e.V で発表したプロジェクト“Alles ist Zahl”により優秀な成績を納め卒業。現在ハンブルグに拠点を置いている。 <http://www.carolinloebbert.de/>



©Tezuka Productions / Carolin Loebbert



Karl Grandin (カール・グランディング) × アトム (鉄腕アトム)

2004年にスウェーデンでスタートしたブランド Cheap Monday のプリントデザインやグラフィックをてがけるアーティストであり、ファウンダーでもある。独特なテイストをもったドローイングで、時には選挙のポスター、時にはショップのウィンドウ、ディスプレイなどと洋服以外にも様々な媒体 のドローイングを手掛けるアーティスト。CheapMonday は H&M に買収され、世界中で注目を浴びるブランドへと成長している。 <http://www.karlgrandin.com/>



©Tezuka Productions / Karl Grandin

本件につきまして、貴メディアにて是非ご紹介いただけますようお願い申し上げます。

本件、企画に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

企画についてのお問い合わせ：重村 (masaya.shigemura@gasasif.com)

PRESS RELEASE についてのお問い合わせ (プレス担当)：中澤 (press@gasasif.com)

ガスアズインターフェイス株式会社

〒106-0031 東京都港区西麻布 1-15-15 浅井ビル 1,3F / TEL : 03-5775-0825 FAX : 03-5775-0826

